Poster Presentation

Sun. Nov 2, 2025 1:00 PM - 1:50 PM JST | Sun. Nov 2, 2025 4:00 AM - 4:50 AM UTC | venue(Kanamori sangyo hall)
[P2] ポスター発表 #2

[P2-06] 日本全国を対象とした効果的な感染症対策の実施に向けた未成年者の行動パターン及び活動範囲の推定

*Takahiro Yoshimi[1] (1. Tokyo City University)

Keywords：未成年者、人流データ、人口分布、感染症対策、統計

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは，感染症対策への意識を高める契機となった．しかし，未成年者は衛生意識が未発達なため，手洗いやマスク着用といった基本的な感染予防策の徹底が難しく，また，学校などの閉鎖空間で集団生活を送ることから，感染が急速に拡大しやすいという課題がある．そのため，感染症対策の立案には，感染拡大の温床となり得る未成年者の人流を把握することが不可欠である．しかし，未成年者はスマートフォンなどの携帯端末の所持率が低いため，位置情報に基づく人流分析が困難である．本研究では，各種統計情報を活用することで，建物単位の居住地推定に加え，個々の未成年者の通学・通園先，日常スケジュール，および通学経路を推定する手法を開発した．この手法により，全国規模で未成年者の日常的な行動パターンと活動範囲を詳細に推定することが可能となり，より効果的な感染症対策の立案や実施に貢献することが期待される．

©一般社団法人地理情報システム学会